

## 令和 2 年笛吹市議会第 4 回定例会

令和 2 年笛吹市議会第 4 回定例会の開会に当たり、提出した案件につきまして、その概要を御説明申し上げますとともに、前回定例会以降の行政運営の状況について申し述べ、議員各位並びに市民の皆様へ御理解を賜りたいと存じます。

はじめに、「新型コロナウイルス感染拡大の状況」についてです。

山梨県内においても、新型コロナウイルスの感染者が急増していることを受け、県は、第 3 の波が来ているとの認識を示し、最大級の警戒をして欲しいと呼びかけています。

本市においても、複数の感染者が確認されており、市内の発生状況等を踏まえ、防災行政無線、市のホームページ、広報紙等により、市民の皆様へ感染予防対策の徹底について啓発しています。

市役所では、税務課の職員 1 人が新型コロナウイルスに感染し入院いたしました。これまで以上に、3 密を避ける、マスクを着用する、手洗いやうがいをする、換気をこまめに行うなどの基本的な感染防止対策に全職員で取り組んでいます。

また、市民の皆様が安心して来庁いただけるよう、アクリル板越しの窓口対応、カウンターや物品の消毒などの感染防止対策を行っています。

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染が拡大することによる医療現場の混乱を防ぐため、保育所や学校で集団生活を送っている 1 歳から 18 歳の子どもたちに対し、インフルエンザの予防接種費用のうち、1 回あたり 2,500 円を助成する「子どもインフルエンザ予防接種事業」を 10 月 1 日から来年 1 月 31 日まで実施しています。

また、11 月 1 日から発熱や咳などの症状がある場合は、帰国者・接触者相談センターではなく、かかりつけ医や身近な医療機関に電話で相談をしてから、受診することとなりました。

11 月 7 日の新聞折り込みによるチラシで、市民の皆様へ周知したところですが、医療機関における混乱を避け、適切な対応ができるよう、御協力をお願いします。

次に、第 30 回山梨県中学校駅伝競走大会の結果についてです。

11 月 3 日の山梨県中学校駅伝競走大会において、一宮中学校男子駅伝チームが、初優勝を飾りました。2 区での区間新記録の達成とあわせ、各区間で好記録を収め、一度も首位を譲ることのない完全優勝を果たしました。

また、石和中学校男子駅伝チームも 4 位に入る活躍を見せ、両校は 12 月 5 日に茨城県で開催される関東大会に出場します。今後の更なる活躍を期待しています。

次に、第43回山日YBS旗争奪山梨県市町村対抗壮年男子ソフトボール大会の結果についてです。

笛吹Aチームが11月14日の決勝戦に勝利し、笛吹勢として2年ぶり9度目の頂点に立ちました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、多くのスポーツイベントが中止となる中開催された今大会に懸ける選手の思いは強く、優勝を目標に掲げ練習に励み、チームが一丸となり見事優勝を果たしました。

にせんにじゅう

次に、「ヌーボーdeカンパイ FUEFUKI 2020」についてです。

11月3日の県産新酒ワイン「山梨ヌーボー」の解禁にあわせ、午前0時に県下で最も早

にせんにじゅう

く「山梨ヌーボー」が味わえる「ヌーボーdeカンパイ FUEFUKI 2020」がオンラインを活用したカウントダウンイベントとして開催されました。

今年は、市内10ワイナリーの代表者と事前に「山梨ヌーボー」を購入した約50人のワイン愛好者が「山梨ヌーボー」を楽しみました。

次に、モモノのせん孔細菌病秋防除についてです。

市内全域の桃の圃場において、本年度もせん孔細菌病対策の秋防除として、9月中旬から10月下旬にかけ、3回のボルドー液の一斉散布が実施されました。

防除が行われていない圃場の所有者など51人に対しては、JAと連携し、個別に防除の呼びかけを行うなど、引き続き、地域ぐるみで徹底した防除を進めていきます。

次に、介護予防教室の開催についてです。

10月から感染拡大予防策を講じながら、いくつになっても元気でいきいきとした生活を送れるよう「いきいき百歳体操」等を中心とした介護予防教室を開催しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出や体を動かす機会が減少している高齢者の食事、着替え、移動などの日常生活動作の低下が懸念されるため、自宅で介護予防が行える内容としています。

次に、第24回全国小学生・中学生俳句会についてです。

本年は、俳壇の巨匠である郷土の俳人、飯田龍太先生の生誕百年にあたります。この節目の年である今回の俳句会には、3万3,748句の応募があり、42都道府県の小中学校510校からの作品と合わせ、アメリカ在住の小学生からも作品が寄せられました。

12月19日には、いちのみや桃の里ふれあい文化館において表彰式を開催し、文部科学大臣賞をはじめとする入賞作品を発表します。

次に、おくやみコーナーの開設についてです。

御家族が亡くなった際に必要となる手続きは多岐にわたり、御遺族の負担となっていることから、必要となる手続き、関係する課への案内などを円滑に行うための専用窓口として、令和3年1月12日に市民窓口館2階にある戸籍住民課におくやみコーナーを開設します。

市民の皆様には、市のホームページや広報紙で周知していきます。

令和2年12月1日

笛吹市長 山下 政樹